

# ケムシ・アオムシ・ハバチの対策

葉を食害する代表的な害虫が、ケムシ、アオムシ、ハバチなどです。発生期間も長く、時には大発生し葉を食べつくすこともありますので、早期発見、早期防除を心がけてください。

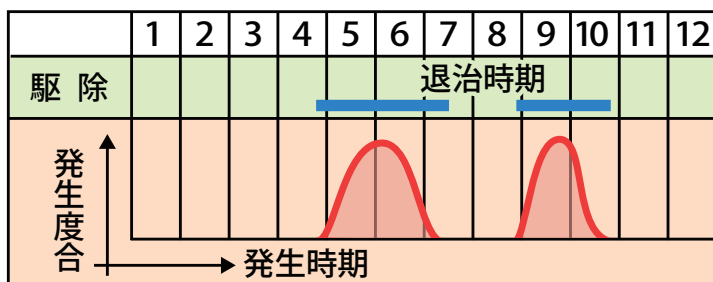
## 被害と防除法

### ■被害と症状

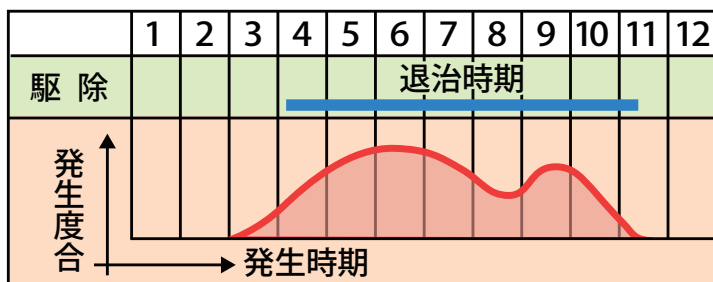
ケムシ・アオムシは蝶や蛾の幼虫で主として葉を食害し、体の色や大きさ、習慣などは多種多様で、発生時期は種類により異なりますが年一回から数回発生します。ハバチは外見上ケムシと同じ姿をしていますが、ハチの仲間の幼虫です。大きくなるとその樹全体に分散し被害の量も多くなり、丸坊主になることもあります。ですが、枯れることは少なく新芽も再度でてきますが、樹木は衰弱します。

### ■防除法

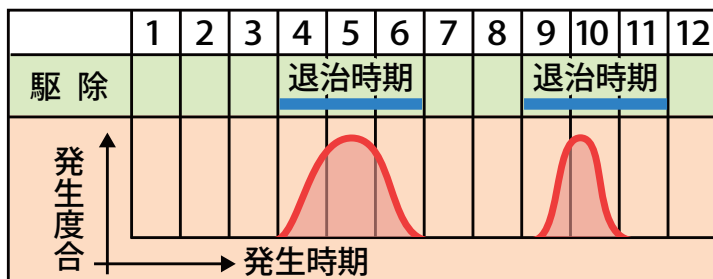
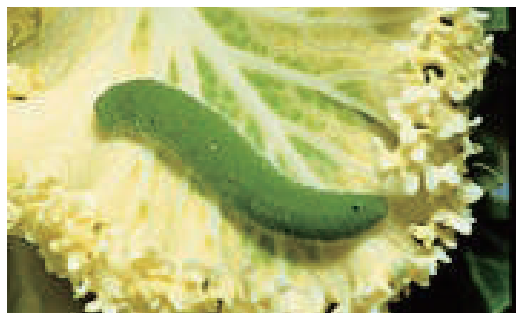
ふ化したばかりの若い幼虫の被害はわずかですが、脱皮を繰り返し成長した幼虫の被害は著しく、葉が食害される九割以上はこの幼虫の被害といわれています。また、若い幼虫は群棲していることが多く、薬剤に対する抵抗もそれ程強くないため防除もしやすいですが、成長していくと分散し、薬剤に対して抵抗力が強くなり退治が難しくなるので防除は幼虫が若い時に実行しましょう。



▲ケムシ(チャドクガ)



▲アオムシ



▲ハバチ



### Howto-なで

動画でもっとわかりやすく!  
暮らしに関するHowto情報を動画で配信中。



### How To 情報

コメリドットコム「HowTo情報」には、DIY情報、住まいや暮らしに役立つノウハウが満載です。

